

定例記者会見 令和8年1月7日（水）11時～	
場 所 庁議室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部政策課 (電話059-229-3101)	政策担当参事（兼）政策課長 清水 貴伸

津市合併20周年
～令和8年1月1日津市はハタチになりました～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

津市合併20周年

～令和8年1月1日津市はハタチになりました～



令和8年1月7日

令和8年1月1日 津市は合併20周年！

平成18年1月1日、10市町村が合併し、
新 津市誕生から20年

◆10市町村

津市・久居市・河芸町・芸濃町・美里村
・安濃町・香良洲町・一志町・白山町・美杉村

合併20周年記念事業の実施

20周年の節目を迎えるに当たり、さまざまな
事業を通じて機運を醸成

- ロゴマークの制作・活用
- 冠事業の実施
- 動画の制作
- 広報紙での20年間の振り返り



合併20周年記念ロゴマークを制作



広報課職員
がデザイン

合併した10市町村を10色で表現

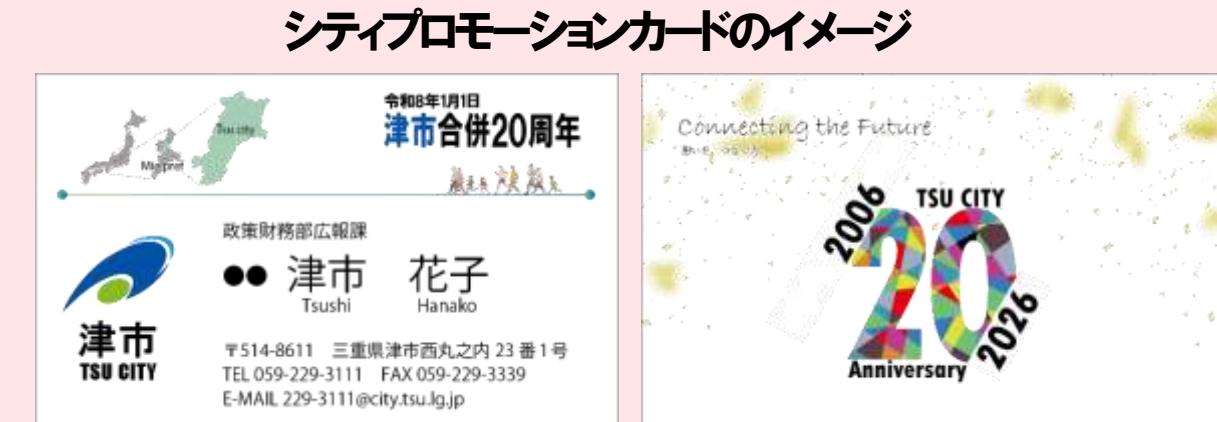
20年で10色が混ざり合い、津市が1つに
なったことを表現

未来への期待を込めて

津市の明るい未来や賑わいをイメージ

活用方法

- 冠事業のパンフレットやチラシなど
- 職員が名刺代わりに使うシティプロモーションカードのデザインなど



(表)

(裏)

合併20周年記念冠事業の実施

津市のハタチをみんなで祝う冠事業！

- 令和8年1月1日から同年12月31日までに開催する行事が対象
- 「津市合併20周年記念」「津市合併20周年記念事業」「津市合併20周年」のいずれかを行事の名称に冠する
- 津市が主催する11の行事を冠事業として開催予定

冠事業 の例

- 津市合併20周年 令和8年津市二十歳のつどい
(令和8年1月11日 開催)
- 津市合併20周年記念
第19回津シティマラソン2026
(令和8年2月8日 開催)



※写真は昨年の様子

ロゴマーク・冠の活用

政治的活動や宗教的活動等への使用を除き、
ロゴマーク・冠はどなたでも無料で自由にお使いいただけます！

使用期間 令和8年12月31日(木) まで

- ロゴマークのデータは市ホームページからダウンロードのうえ、ご活用ください
- ロゴマークのデザインパターンはカラーバージョンとモノクロバージョンの2種類
- 冠は「津市合併20周年記念」「津市合併20周年記念事業」「津市合併20周年」の3種類
- ロゴマーク・冠いずれも営利目的で使用する場合のみ、事前に届出をお願いします

届出方法

市ホームページから届出フォームにアクセスし、
必要事項を入力していただくか、
届出書をダウンロードし、記入のうえ、
広報課へご提出ください。



合併20周年記念動画を制作

『ハタチの私たち×津市の20年』

- 「二十歳のつどい実行委員会」の協力を得て、合併からこれまでの津市の歴史を、20歳を迎える若者たちの成長とリンクさせながら振り返る
- 本編(約5分)とダイジェスト版(30秒・15秒)を制作。津市行政情報番組、公式YouTubeチャンネル、庁舎内モニター、イベント等を通じて発信
- 本編は「令和8年津市二十歳のつどい」でお披露目

令和8年津市二十歳のつどい

日 時 令和8年1月11日(日) 13時30分～14時40分

場 所 津市産業・スポーツセンター 日硝ハイウェーアリーナ

対 象 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれ、
津市に住民登録している人

※就職・進学などにより津市に住民登録していない人も参加可能

「ハタチの私たち×津市の20年」 ダイジェスト版



※YouTubeでの公開は1月11日からです。

広報紙で20年間を振り返り

■ 令和7年6月号から令和8年1月号まで、「津市合併20年の歩み」として分野ごとに20年間の津市の取り組みを紹介

令和7年6月号 防災・消防・救急
7月号 建設・上下水道
8月号 子ども子育て・教育
9月号 スポーツ・文化・市民生活

10月号 健康福祉
11月号 経済・環境
12月号 市政・行政経営
令和8年1月号 そして未来へ(番外編)



令和7年6月号



令和7年9月号



令和8年1月号

問い合わせ



ロゴマーク・動画に関すること

津市政策財務部広報課

TEL:059-229-3111

FAX:059-229-3339

冠事業に関すること

津市政策財務部秘書課

TEL:059-229-3100

FAX:059-225-1112

その他合併20周年に関すること

津市政策財務部政策課

TEL:059-229-3101

FAX:059-229-3330

定例記者会見 令和8年1月7日（水）11時～	
場 所 庁議室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
市民部市民交流課 (電話059-229-3102)	市民交流課長 山口 直美

津市・オザスコ市姉妹都市提携50周年
未来志向の国際交流へ

のことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

津市・オザスコ市姉妹都市提携50周年 未来志向の国際交流へ



姉妹都市提携(1976年(昭和51年)10月18日)



オザスコ市市制50周年(2012年(平成24年)2月)

令和8年1月7日

姉妹都市提携

津市とオザスコ市は、1976年(昭和51年)10月18日に姉妹都市として提携することを宣言し、今年で50周年

姉妹都市提携までの歩み

オザスコ市では1973年(昭和48年)の三重県とサンパウロ州との姉妹都市提携が契機となり、三重県の県都である「津市」と提携を希望する機運が高まり、オザスコ市長から強い希望が伝えられる

互いの交流を深めることにより、市民とりわけ青少年の国際的視野を広げ、相互の友好関係を促進するとともに、提携を通じて国際親善と世界平和に貢献するため、姉妹都市として提携

提携宣言書

ブラジル連邦共和国サンパウロ州オザスコ市と
日本国三重県津市との姉妹都市提携宣言書

ブラジル連邦共和国サンパウロ州オザスコ市と日本国三重県津市
は、フランシスコ・ロッシ・テ・アルメイダ市長と岡村初博市長の
名のもとに、相互の交流と友好関係を促進するとともに、国際親善
と世界平和に貢献するため、ここに両市が姉妹都市として提携する
ことを宣言する。

1976年10月18日

オサスコ市庁において

岡村初博 *Tomohiro Okamura*

津市長

岡村初博

オサスコ市長

フランシスコ・ロッシ・テ・アルメイダ

オザスコ市(ブラジル連邦共和国サンパウロ州)

人口

約74万人
(2024年推定人口)

面積

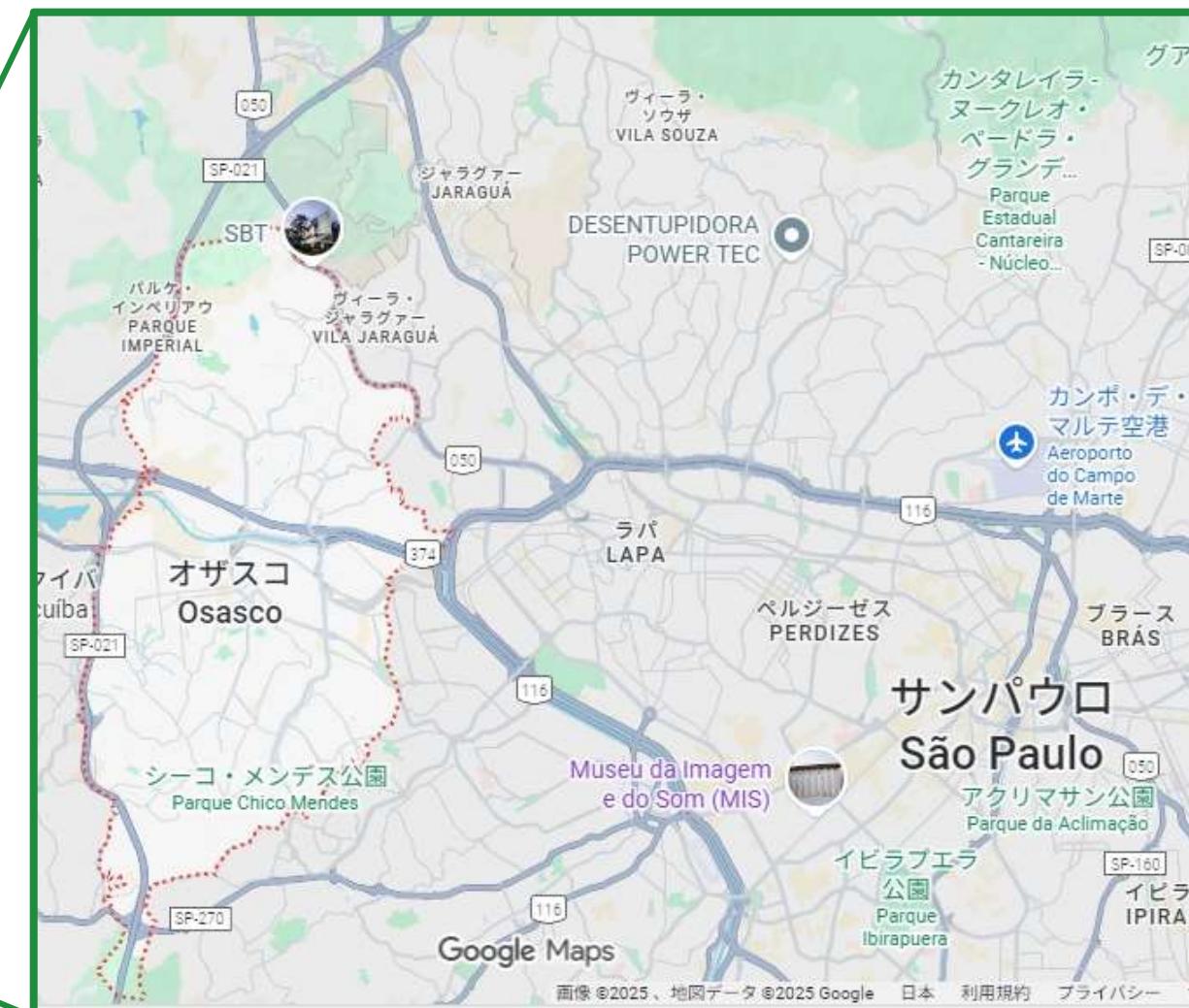
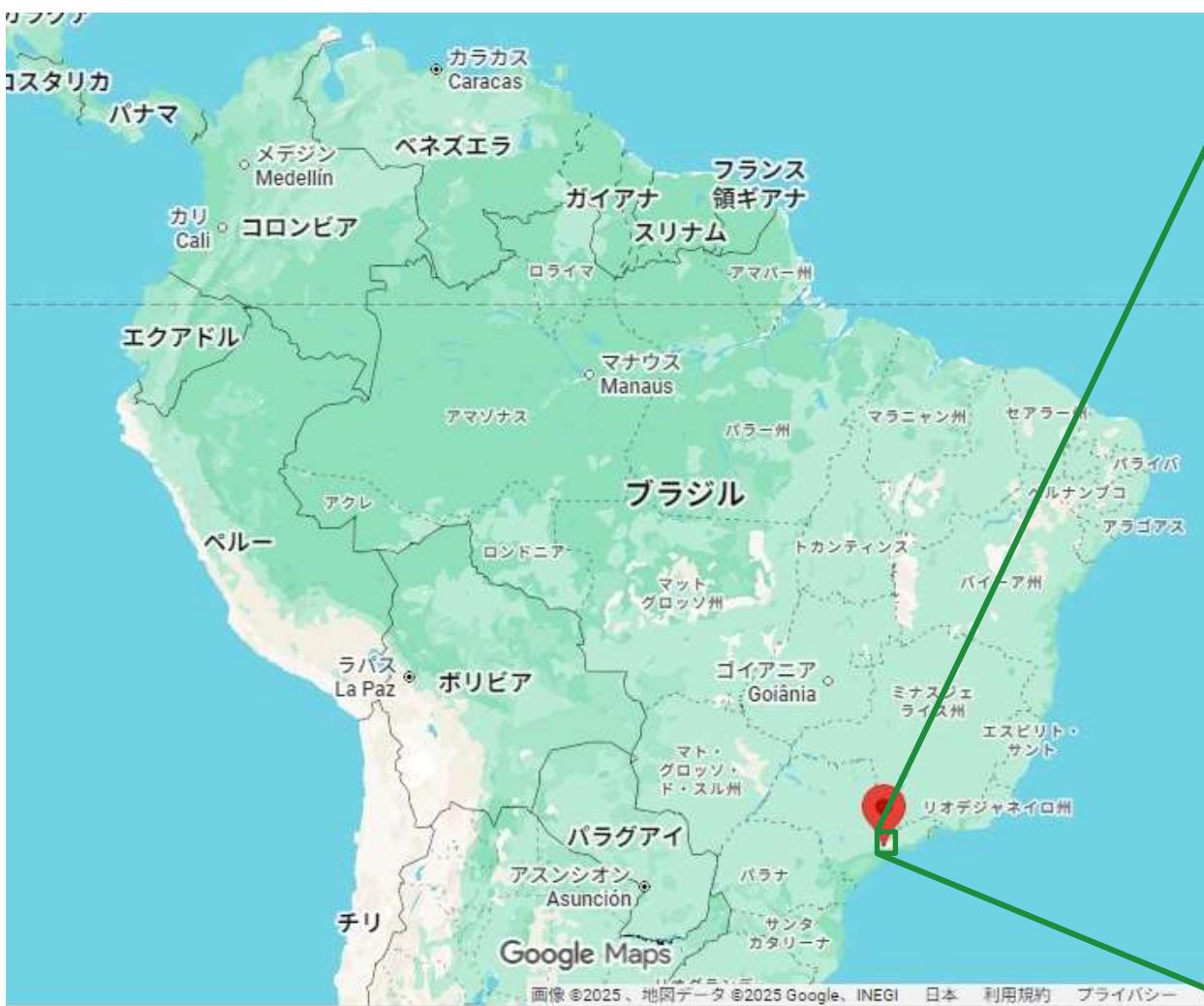
約65km²

位置

州都サンパウロ市の西隣

市制施行

1962年2月19日



これまでの交流

1976年(昭和51年)の姉妹都市提携後、津市とオザスコ市は 様々な交流を実施

1985年	オザスコ市長来日 岡村市長ほか2名・山舗議長ほか議員1名訪伯(姉妹都市提携10周年記念式典に参加)
1988年	津市市制100周年記念事業へオザスコ市親善使節団が来日
1992年	「第1回オザスコ杯争奪サッカー大会」開催
1996年	近藤市長ほか10名・安藤議長ほか議員2名訪伯(姉妹都市提携20周年記念式典に参加)
2006年	オザスコ市長来日(姉妹都市提携30周年記念式典に参加・記念樹の植樹) 「津市・オザスコ市姉妹都市提携30周年記念シンポジウム ～津市の多文化共生を考える～」開催 松田市長ほか4名・中川議長ほか議員2名訪伯(姉妹都市提携30周年記念式典に参加)
2007年	姉妹都市提携記念「第1回津市国際交流デー」開催
2011年	～郷土芸能でつなぐ～姉妹都市ジュニア太鼓共演を開催 オザスコ市長来日(姉妹都市提携35周年記念式典に参加・「国際フットサル大会」開催)
2012年	前葉市長ほか2名訪伯(オザスコ市市制50周年記念式典に参加)
2021年	姉妹都市提携45周年記念DVDを作製



50周年記念事業計画概要(案)

- 2026年(令和8年)10月18日にオザスコ市との姉妹都市提携50周年を迎えることから、オザスコ市と次の事業を計画
- これまでの50年の交流を踏まえ、これからの50年先を見据えた未来志向の国際交流に向け、オザスコ市との間で新たな覚書の交換などを行うことを計画

1 津市・オザスコ市による相互訪問を実施

2 市民交流・経済交流等の推進

3 つディ in サンパウロを開催

海外
初開催！

※関連予算は、令和8年度当初予算に計上予定

相互訪問

訪問

訪問日程

2026年(令和8年)8月上旬(1週間程度)

訪問先

オザスコ市

公共施設、オザスコ日伯文化体育協会(ACENBO)、市内企業ほか

サンパウロ市

在サンパウロ日本国総領事館、ジャパン・ハウス サンパウロ

実施事業

オザスコ市長、オザスコ市議会議長を訪問

オザスコ市内公共施設、企業等を視察・訪問

ジャパン・ハウス サンパウロでの「つ黛イ」開催(海外初開催)

訪問者

津市長、津市議会議長、津市国際交流協会、経済団体等

来訪

日程調整中

2 市民交流・経済交流等の推進

- 津市とオザスコ市の姉妹都市提携時に合意した「姉妹都市の提携宣言に基づく推進事項」に「民間による自主的な交流と友好関係の推進」を定めていることから、市民による交流や民間企業による経済交流などを推進
- 50周年記念事業として、民間企業によるオザスコ市訪問を計画し、参加者を募集

募集対象	市内に本店支店等を有する企業
募集人数	5社(5名)程度
参加費	全額参加者負担(現地滞在費はオザスコ市が負担)
主な内容	オザスコ市内企業等(バイオエタノール自動車関連企業等)を視察・訪問、つ��이 in サンパウロへの参加など

3 つディ in サンパウロを開催

- 津市の観光・物産・文化・歴史・産業・移住などあらゆる分野の情報発信を目的に東京で開催している「つディ」を、サンパウロ市にある「ジャパン・ハウスサンパウロ」※において海外初開催
- オザスコ市及びオザスコ日伯文化体育協会の協力を得て、ビジネス関係者を含む現地からの参加者約100名を招待
- 津市のお酒や銘菓等のティスティングや、オザスコ轟太鼓の演奏を実施

※ ジャパン・ハウスとは、戦略的対外発信の強化に向けた取組の一環として、外務省が世界3都市(サンパウロ・ロサンゼルス・ロンドン)に設置した対外発信拠点

主な内容

津市の物産紹介
オザスコ轟太鼓(和太鼓)の演奏
オザスコ市との交流のパネル展



問い合わせ

市民部 市民交流課

〒514-8611 津市西丸之内23-1

TEL:059-229-3102 FAX:059-227-8070

